
君へ.....

千住夏樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君へ……

【Nコード】

N8656L

【作者名】

千住夏樹

【あらすじ】

「世界の出来事を私の意志によって左右するのは不可能であり、私は完全に無力である」

ルードヴィツヒ・ワイトゲンシュタイン

「世界の出来事を私の意志によって左右するのは不可能であり、私は完全に無力である」

ンシュタイン

ルードヴィッヒ・ワイトゲ

君がどう考えようと、世界は存在するし、それは、君とは決して相容れないものだ。

君の不満も、君の平穩も、君の胸を焦がすような恋も、君の幾千もの流した涙ですら地面に吸い込まれて後には何も残りはいらない。

君と世界とは全くの別物なのだ。

だから君は、君自身の才覚で生きていかななくてはならない。どんな些細なことだって君の隣に存在する世界のせいにはできないのだ。

有体に言えば、君が生きようが、死のうが、世界は明日も存在するし、これからも永遠に誰かの隣にあり続ける。

そういうものだと言いつつ、君の心は幾分か軽くならないだろう。

飛翔できるほどではないにしてもだ。世界は君のことなどこれっぽちも認識することもなく、君がどんなに恋焦がれようと振向いてさえくれないだろう。

そう、そんな簡単なことに気付くことさえ人は何年もかかったりする。

ラカン、アルチュセル、ドゥルーズ、ハイデガー、果てはニーチェを読み漁ったところで、とどのつまり、哲学書を何冊も読んだと

ところで、君がなぜ生まれそして何処に向かうのかという永遠の命題は、君が自分の足で目指す地平の彼方にしかその答えはない。

答えは永遠に見つからないかもしれない。

しかし、書きつづけること、歩きつづけることが全てなのだ。

求めても得られないものがあるというその認識が全てなのだ。

世界は君を受容しないし、相手になどしない。だから君は、大いなる無力感に苛まれながらも君自身の意思で生きなければならぬ。いや、生きようが、死のうが明日は必ずやってくるのだという無情をしつかりと意識することから君の明日は始まるのだ。

満天の星空に抱かれ、雨上がりの芝生の匂いを肺いっぱい吸い込み、大樹の陰に怯え、日々の暮らしに心の平穏を感じる時・・・君は君の世界と折り合いをつけられるのかもしれない。

<了>

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8656/>

君へ.....

2010年10月12日14時25分発行